



2022年10月31日

各位

会社名 アンジェス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 山田 英  
(コード番号 4563 東証グロース)  
問合せ先 経 理 部 長 櫻井 純  
<https://www.anges.co.jp/contact/>

## 営業外収益及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2022年12月期第3四半期連結累計期間（2022年1月1日から2022年9月30日）におきまして、営業外収益及び特別損失を計上することとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 営業外収益の計上

##### ①補助金収入

当社は、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（以下「AMED」といいます）より採択された創薬支援推進事業「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対するワクチン開発」に関する委託研究開発契約に基づき、当該開発費に対し助成金を受けております。本契約に基づき、AMEDより既に入金が行われておりましたが、2021年度分につきましては本契約の適正な執行確保のための検査が2021年12月期連結会計年度末で未確定であったことから前受金に計上しておりました。当第3四半期連結累計期間において、2021年度分についての確定検査結果通知を受領したことから、当該年度委託研究開発費を前受金から営業外収益に振替え、補助金収入として118,181千円を計上いたしました。

また、当社と共同開発契約を締結しているカナダのバイオ医薬品企業であるVasomune Therapeutics Inc. が、COVID-19（新型コロナウイルス感染症）を標的とする同社の主要な候補薬であるAV-001 の継続的な開発のため、カナダ政府及び米国国防総省より補助金を受領し、当社開発費用の分担に応じて獲得した補助金を補助金収入として251,760千円計上いたしました。

この結果、補助金収入総額は369,942千円となりました。

#### 2. 特別損失の計上

##### ①減損損失

当社が保有する固定資産につきまして、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、投資額と投資期間全体を通じた回収可能額について比較検討した結果、「医薬品開発ビジネス」の固定資産につき104,800千円を減損損失（特別損失）として計上することといたしました。

##### ②投資有価証券評価損

当社が保有する投資有価証券について、簿価に比べて時価が著しく下落したため、減損処理による投資有価証券評価損6,048千円を計上いたしました。

#### 3. 今後の見通しについて

2022年度の業績見通しにつきましては、営業外収益としている新型コロナウイルス感染症ワクチン開発助成金の計上認識時期が一部来年度に持ち越される可能性があり、現時点で2022年度の収益としての算出が困難であるため、通期の業績予想は開示を見合わせることにいたします。

なお、今後の事業の進捗を踏まえ、合理的な算出が可能になり次第速やかに開示いたします。

以上